

3 旧庁舎跡地の活用と周辺まちづくりの推進

旧庁舎跡地の活用による文化にぎわい拠点の形成

旧庁舎跡地（旧日本庁舎敷地及び公会堂敷地）は、定期借地方式により民間活用します。

この民間活用は、定期借地権の一括前払い地代 191 億円の一部を新庁舎整備費用の財源に充当するとともに、1,300 席の新ホールと民間施設（オフィス、にぎわい施設等）で、国際アート・カルチャー都市の顔となる文化にぎわい拠点と新たなランドマークを創出することを目的としています。

民間事業者は、旧日本庁舎敷地にオフィス棟を、公会堂敷地に新ホール棟を整備します。新ホール棟に整備される新ホールは、完成後、区が買い取ります。

また、区は同時期に区民センターを改築し、区民の皆さんの利用しやすい約 500 人・約 160 人収容のホールと、女性や子ども連れの来街者にやさしい大規模なパブリックトイレや子育て支援スペース等を整備します。あわせて、周辺の公園・道路を一体的に整備します。

池袋の新たなシンボルとなるオフィスタワー



旧庁舎エリアに「8つの劇場」を含む国際的な文化にぎわい拠点が
2020年春誕生

新ホール・新区民センター
 2019年秋オープン予定

明治通りからの外観

※現時点での計画をイメージとして描いたものであり、今後変更となる可能性があります。

「国際アート・カルチャー都市」のシンボルとなる オシャレなエリアを目指して

公園から見た3つの建物は外観と低層部の演出を統一したデザインとなり、新ホール棟を中心とした二つの路上デッキが「8つの劇場」へとつながります。また、高さ10メートルにもなる透明な低層部が施設の内・外の一体感を高めます。

オフィス棟

新ホール棟

新区民センター



※現時点での計画をイメージとして描いたものであり、今後変更となる可能性があります。



※現時点での計画をイメージとして描いたものであり、今後変更となる可能性があります。

<p>■オフィス棟</p> <p>劇場4 シネマコンプレックス [10スクリーン約1,800席] (2~6階)</p> <p>劇場6 カンファレンスホール [約400席] (7階)</p> <p>劇場8 シネマプラザ 外からも見える階段状のイベントスペース [約150人] (1階)</p>	<p>■新ホール棟</p> <p>劇場1 新ホール [1,300席] (2~8階) 多彩な公演に対応するホール、多言語対応</p> <p>劇場5 ライブ劇場 [約160席] (1階半地下)</p> <p>劇場7 パークプラザ 外からも見える階段状のイベントスペース [約300人] (1階)</p>	<p>■新区民センター</p> <p>劇場2 多目的ホール [平土間約500人] (8~9階)</p> <p>劇場3 小ホール [平土間約160人] (6階)</p> <p>◇2~3階 ・大規模な女性用トイレ (35ブース設置) ・パウダールーム、フィッティングルーム ・ババママ☆すぼっと など</p> <p>◇1階 多言語対応の総合インフォメーション チケットセンター</p>
←路上デッキ	→	←路上デッキ